

第14回 日本末梢神経学会学術集会 プログラム・抄録

特別講演 末梢神経の刺激と大脳誘発電位
柿木 隆介 岡崎国立共同研究機構 生理学研究所

シンポジウム 脊髄・末梢神経電気診断学の臨床応用
司会：有村 公良 鹿児島大学 内科学第3
園生 雅弘 帝京大学 神経内科

教育講演 腰痛の病態—神経解剖—
菊地 臣一 福島県立医科大学 整形外科

産業医学講座 産業医学と神経電気生理検査
村田 勝敬 秋田大学 衛生学

ランチョンセミナー 1. 末梢神経の MRI
司会：菅 信一 北里大学 放射線科学
2. 末梢神経疾患のケース スタディ
司会：神田 隆 東京医科歯科大学 脳神経機能病態学

イブニングレクチャー 神経生理検査を学ぶ人のために
栗田 正 東京慈恵会医科大学 神経内科

The XIV Annual Meeting of Japanese Peripheral Nerve Society

会期：2003年8月29日（金），30日（土）

会場：東京ガーデンパレス

〒113-0034 東京都文京区湯島1-7-15 TEL 03-3813-6211

学術集会会長 井上 聖啓

東京慈恵会医科大学神経内科

第14回 日本末梢神経学会学術集会開催にあたって

学術集會会長 井上 聖 啓

末梢神経系の理解は、この四半世紀の間に著しい発展をとげ、疾患概念とその治療法も飛躍的な進展をしました。形態学、生理学、生化学、分子遺伝学的研究は広く神経系の普遍的基礎知識を書きかえました。しかしその一方、末梢神経の古典的な巨視的解剖学の理解は、臨床医学の中でますます重視されています。これら学問体系の統合を旨とした本学会は大変意義深いもので、これを主催させていただきましたことを光栄に思います。このたび会期が2日間となり、はたしてどの程度一般演題が集まるか不安もありましたが、お蔭様で41題も応募していただきました。分野も幅広く、どれもこれも、少なくとも末梢神経に興味をもっておられる方々にとっては、すべてが魅力ある演題と思います。どうかお一人お一人が積極的にこの会にご参加いただき、ホットなディスカッションをしてください。

特別企画として、柿木隆介先生には痛覚の脳における認知に関する最新の結果について、菊池臣一先生からはもっとも日常的な腰痛の発生に、痛覚神経が交感神経路を介して非髄節性分布をしていることなどについての知見を伺えることと思います。恒例の産業医学講座では村田勝敬先生から非顕性の手根管症候群をどのように検知するかについて、電気生理学的手法をお話しいたします。

シンポジウムは、神経電気生理学の臨床応用について、有村公良先生と園生雅弘先生に用意していただきました。いつもくりかえされるテーマで「またか」と思われる方もおられるかも知れませんが、今回の内容は斬新です。是非ご期待ください。

2日間の学会ですのでイブニングレクチャーをすることとしました。日常の筋電図、神経伝導検査の中で、とくに若手の未熟な検者が陥り易い失敗、誤診について、私どもの施設での実際の経験をもとに、栗田 正先生が準備しました。

ランチョンセミナーでは初日は末梢神経系の画像について菅 信一先生に計画していただきましたし、翌日は新しい企画としてケーススタディと題して症例を持ち寄っていただき、会場の皆様と討論しながら末梢神経疾患の診断法、治療法の進歩を語り合う形式のものです。これには神田 隆先生が大変甚力して下さいました。

このようなわけで、医師だけでなく、検査技師、さらに学生さんもどうかご参加下さい。楽しみにしております。最後になりましたが皆様のご協力に心からお礼申し上げます。

一般演題

8月29日(金) 高千穂

一般演題 I

9:00~10:00 座長 國本 雅也 国立国際医療センター神経内科

1. 日本人における背側腓腹神経、足底神経伝導検査の正常値
東京慈恵会医科大学神経内科 中村 舞子、他
2. 糖尿病神経障害における背側腓腹神経、足底神経伝導検査の有用性
東京慈恵会医科大学神経内科 栗田 正、他
3. 糖尿病患者の皮膚温度覚障害に関する検討
東京慈恵会医科大学附属青戸病院神経内科 森田 昌代、他
4. 糖尿病患者における高血糖是正による末梢神経伝導速度の急性変化
成田赤十字病院神経内科 吉川由利子、他
5. 糖尿病患者における高血糖是正による末梢神経軸索興奮性の急性変化
千葉大学神経内科 桑原 聡、他
6. 糖尿病性足壊疽例のニューロパチー進行度
横浜市立大学医学部附属市民総合医療センター安全管理室
長谷川 修、他

一般演題 II

10:00~11:00 座長 山本 悌司 福島県立医科大学医学部神経内科

7. 遺伝性ニューロパチーの病期と細胞周期関連蛋白サイクリンD1の発現に関する検討
康生会武田病院神経脳血管センター 川崎 照晃、他
8. 損傷運動神経再生におけるPI3K調節サブユニット群の発現応答
大阪市立大学大学院医学研究科機能細胞形態学 岡本 崇、他
9. ラット坐骨神経切断縫合後の修復過程における開口放出制御蛋白質の変動について
杏林大学医学部整形外科学 工藤 文孝、他
10. 末梢神経切断モデルにおけるシリコンチューブの鎮痛機序
—神経栄養因子(NGF)との関連について—
広島大学医学部整形外科学 奥田 晃章、他
11. 末梢神経 bypass 移植術の有用性と再生軸索の起源についての検討
関西医科大学整形外科学 谷川 暢之、他
12. 実験的急性低血糖ラット後根神経節におけるアポトーシスの発現
聖マリアンナ医科大学神経内科 加藤 順一、他

一般演題 III

11:00~12:20 座長 楠 進 近畿大学医学部神経内科

13. ステロイド・パルス療法が著効したNK細胞増多症を伴った多発根神経炎の1例
埼玉医科大学神経内科 三井 隆男、他
14. ギランバレー症候群でのA波出現と臨牀経過
市立札幌病院神経内科 松本 昭久、他

15. 抗ガングリオシド抗体陽性のギラン・バレー症候群 27 例の臨床病型と電気生理学所見の検討
東京都立神経病院神経内科 釘尾由美子、他
16. 再燃を繰り返す難治性 CIDP に対しタクロリムスが奏効した 1 例
広島赤十字・原爆病院神経内科 田中 正人、他
17. IgM monoclonal gammopathy を合併し抗 GD 1 b 抗体陽性を示した慢性感覚性失調性ニューロパチーの 1 例
富山県高志リハビリテーション病院内科 井上 雄吉、他
18. 慢性炎症性脱髄性多発根神経炎 (CIDP) におけるシクロスポリン A 療法の検討
信州大学第 3 内科 松田 正之、他
19. CIDP の髄液 CD 4 陽性 T 細胞内サイトカインの解析
九州大学医学部神経内科 村井 弘之、他
20. γ -globulin 大量療法が著効した multiple mononeuropathy の 1 例
大阪医科大学第 1 内科 藤村智恵子、他

一般演題IV

15:20~16:20 座長 落合 直之 筑波大学整形外科

21. ウサギの坐骨神経刺激による末梢神経複合活動磁界と筋磁界
順天堂大学整形外科 富田 善雅、他
22. 超伝導量子干渉素子 (SQUID) 磁束計を用いた正中神経活動磁界の測定
一阻血による末梢神経伝導障害の観察—
広島大学大学院医歯薬学総合研究科病態制御医科学講座整形外科学
中西 一義、他
23. ハイブリッド型人工神経の開発—神経栄養因子遺伝子のシュワン細胞への導入
慶應義塾大学整形外科 栩木 弘和、他
24. 末梢神経の慢性伸長に対する適応
筑波大学整形外科 安部伊知朗、他

一般演題V

16:20~17:00 座長 大西 晃生 和光会一本松病院

25. FAP TTR Met 30 の病理所見：高齢発症例と若年発症例との比較
名古屋大学神経内科 小池 春樹、他
26. Infantile neuroaxonal dystrophy の早期診断についての検討
東京女子医科大学小児科 塩田 睦記、他
27. シェーグレン症候群に伴うニューロパチーの臨床病型
名古屋大学神経内科 森 恵子、他
28. Sjögren 症候群に伴う多発脳神経障害の 2 例
名古屋大学神経内科 曾根 淳、他

一般演題

8月30日(土) 高千穂

一般演題VI

9:20~10:20 座長 栗原 照幸 東邦大学大橋病院第4内科

29. 一過性の舌咽・迷走神経麻痺を呈した小児例
埼玉医科大学神経内科 野村 恭一、他
30. 整形外科を紹介された診断に注意を要した他科境界領域の4症例
大野記念病院整形外科 姜 良勲、他
31. 発症10年後の剖検腓腹神経にて小径線維優位ニューロパチーを示し、慢性リンパ性白血病を伴い、再発寛解を繰り返し、免疫治療に反応がみられた感覚優位ニューロパチー
東京都老人医療センター神経内科 渡辺 睦房、他
32. HIV治療中の高乳酸血症に伴うニューロパチー
国立国際医療センター神経内科 國本 雅也、他
33. 血管炎性ニューロパチーにおける横隔神経伝導と呼吸機能
関西医科大学神経内科 伊藤 恒、他
34. 腰椎椎間孔障害診断における知覚神経活動電位測定の有用性
和歌山県立医科大学整形外科 安藤 宗治、他

一般演題VII

14:00~15:10 座長 長谷川 修

横浜市立大学医学部附属市民総合医療センター安全管理室

35. 一過性の末梢神経麻痺 Neurapraxia は何時まで続くか
清恵会病院整形外科マイクロサージャリーセンター 山野 慶樹、他
36. 手根管症候群に対する motor point 刺激による伝導速度測定
関西医科大学付属男山病院整形外科 斉藤 貴徳、他
37. 正中神経内圧と手根管症候群の予後
日本赤十字社医療センター整形外科 吉田 綾、他
38. 膝窩嚢腫による脛骨神経障害の1例
駿河台日本大学病院整形外科 大幸 英至、他
39. 長い神経潜時を利用した肘部管症候群の電気生理学的診断
原田整形外科 原田 義昭
40. 当科で経験した円回内筋症候群の臨床像
岩手医科大学整形外科 古町 克郎、他
41. 膝関節疾患、椎間板ヘルニアと誤られる総腓骨神経圧迫性障害の部位と原因
福岡大学筑紫病院整形外科 松崎 昭夫